

3次元公差設計ソフトと学ぶ 公差設計応用実践セミナー

部品の寸法や形状などのばらつき範囲を規制する公差は、品質とコストに直結します。したがって、公差をどのように設定すべきか、公差をいくつにすべきかは、設計の実務において重要です。本セミナーでは、複雑なメカニズムの公差設計について学びます。

SOLIDWORKSアドインツールの3次元公差設計ソフト「TOL J」を利用して3次元公差設計の有効性についても確認していただく実践セミナーです。（※SOLIDWORKSの未経験者も参加可能です。）公差設計理論の応用を実践的に学びたい方など、ぜひ、本セミナーをご活用ください。

開催日時：2024年 10月8日（火）9日（水）9:30～16:30

開催場所：いわてデジタルエンジニア育成センター（北上市相去町山田2-18）

定員：10名 ※先着順

対象者：岩手県内の企業や学校にお勤めの方で、公差設計実践セミナー（基礎）を受講された方

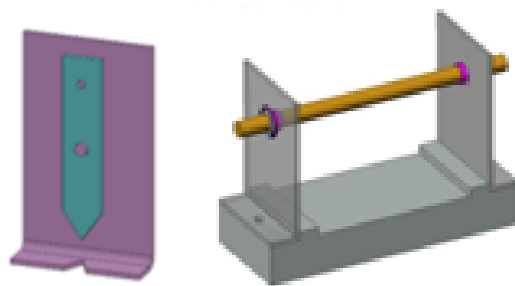
受講料：無料 テキスト代：7,150円（当日、ご持参ください）

持ち物：関数電卓、筆記用具

カリキュラム 講師：(株)プラーナー 栗山 晃治 氏

■公差設計理論（応用編）

- ・GD&Tの重要性について
- ・実践演習、グループ演習、公差解析
- ・さまざまな計算テクニック



ガタ・レバー比を考慮した公差計算【平面方向】【断面方向】

- ①基本計算
- ②幾何公差を追加した場合
- ③レバー比の調整
- ④最小ガタを考える
- ⑤トラック穴（長穴）のメリット など

申込締切：2024年10月1日（火）必着

申込方法・申込先：

いわてデジタルエンジニア育成センターのHP（<https://kop.jp/ide/>）から受講申込フォーム、または、申込書をFAXにてお申込みください。

3次元公差設計ソフトと学ぶ 公差設計応用実践セミナー

FAX送信先 0197-62-8081
E-Mail : iwatedeinfo@iwate-de.jp

純国産の3次元公差設計ソフト「TOL J」

TOLERANCE JAPAN(TOL J)活用による公差設計環境⇒公差設計実施率100%を目指す



従来の公差設計環境(実施率10%)

手計算

■手計算は、あらゆるケースの公差設計はできるが、効率が上がらない。

TOLERANCE JAPAN (TOL J)

■設計者が効率的に公差設計を行えることにより、全ての開発製品において公差の検討が可能。

これまで手が回らなかった製品も公差設計を確実に実施し、公差検討不足による無駄なコストアップ、手戻り、品質問題を削減する！

会社名			
所属・役職	受講者名		
連絡先	〒 - (住所)		
	TEL		FAX
	メールアドレス		@

お客様の個人情報は、本セミナーの案内、関連する情報提供において、いわてデジタルエンジニア育成センター、講師の方とさせていただきます。

お問い合わせ先

いわてデジタルエンジニア育成センター (平日8:30~17:15)
〒024-0051 北上市相去町山田2-18 北上オフィスプラザ 1F
TEL 0197-62-8080 FAX 0197-62-8081
URL : <https://kop.jp/ide/> e-mail : iwatedeinfo@iwate-de.jp

主 催：(株)北上オフィスプラザ、職業訓練法人北上職業訓練協会
主 管：いわてデジタルエンジニア育成センター
協 力：岩手県、北上市